

2018年度 第4回 町田市子ども・子育て会議 大地沢青少年センター検討部会 議事要旨

【開催概要】

日 時：2019年1月16日（水）18：00～18：45

会 場：市庁舎 防災情報司令室2

【議事次第】

- 1 開会
- 2 事務連絡
- 3 議 題
 - ・町田市大地沢青少年センターのあり方検討報告書（案）の確認について
- 4 その他
- 5 閉会

【配布資料】

- 資料1 町田市大地沢青少年センターのあり方検討報告書（案）
- 資料2 町田市大地沢青少年センターアンケート調査結果報告書

2018年度 第4回 大地沢青少年センター検討部会 委員出席者

大地沢青少年センター検討部会 委員

氏名	所属	出欠
◎金子 和正	東京家政学院大学	出
関野 鎮雄	町田市法人立保育園協会	出
馬場 昭乃	町田市社会福祉協議会	出
土田 昇	町田市公立小学校校長会	出
澤井 宏行	町田商工会議所	出
川口 雅子	町田市青少年委員の会	出
井上 正行	財団法人相原保善会	出
青木 仁	町田市大地沢青少年センター運営委員会	出
安達 廣美	町内会・自治会連合会	出

◎：部会長

・備考： 傍聴者（0名）

2018年度 大地沢青少年センター検討部会 事務局出席者

氏名	所属	出欠
石坂 泰弘	子ども生活部子ども総務課課長	出
永野 修	子ども生活部大地沢青少年センター所長	出
中村 考志	経済観光部観光まちづくり課課長	出
守田 龍夫	都市づくり部公園緑地課課長	出
金木 圭一	学校教育部指導課指導室長兼課長	出

子ども総務課事務局：石崎 進、吉田 織子、石川 浩二

【議事内容】

1 開会

子ども総務課担当課長：皆様、本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただいまから2018年度第4回町田市子ども・子育て会議大地沢青少年センター検討部会を開会します。

2 事務連絡

子ども総務課担当課長：本日は全員に出席をいただき、半数以上の委員の出席をいただいておりますので、会議は有効に成立しております。また、会議の運営支援のため、(株)名豊が参加いたします。議事要旨作成のため、会議の内容を録音させていただきますので、ご了解ください。

本日の会議は、1時間程度を目安に進行していきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

会議の公開についてですが、本日傍聴を希望の方はいませんのでそのまま進めさせていただきます。

それでは資料確認に入ります。

[資料1、2の確認]

3 議題

大地沢青少年センターのあり方検討報告書(案)の確認について

金子部会長：それでは議題に入ります。大地沢青少年センターのあり方検討報告書(案)の確認について、事務局から説明をお願いします。

[資料1、2の説明]

金子部会長：ありがとうございます。ただいま報告がありました、あり方検討報告書(案)と、アンケート調査の結果報告、この2つに関してご質問等ございませんか。

澤井委員：質問です。提言ができ、このようなところで落ち着くのだろうと思っています。

目新しいものは何かというと、「民間活力の導入」ですが、もともと強化しなければいけないところを強化しようというところだとどまってしまっていると思います。

例えば「特色ある事業の展開やプログラムの充実が望ましい」と書いてあります。

「既存の施設面で冷暖房完備の要望などが強く、そこで既存の施設を活かした事業展開」ということで、既存のところでは冷暖房完備でないという不満を改善することが言及させていません。アンケートの結果を見ると「冷暖房」「食事」という言葉がよく出てきます。それらをどう改善していくかは、施設面の改修や食事面の提供も含めて、民間活力、それを提供する人たちに考えていただくというようなまとめ方になるのですか。

大地沢青少年センター所長：今後の流れのところもありますが、費用対効果も含めて、例えば食事は採算が合うものかどうか、そういったことも考えると実際にやるということも明言するところまではいかないと考えております。今年の4月からコンサルティング会社を入れて、そういったところも含めて考えていくつもりでいます。

澤井委員：大枠でくくっておいて、メニューや施設の改善は民間の会社と相談をしながら、費用対効果を見ながらやっていくということですね。わかりました。

井上委員：今の関連ですが、これを踏まえて今後どのようなスケジュールになっていくのですか。

大地沢青少年センター所長：2月7日に町田市子ども・子育て会議の本会でこの案の承認をいただき、その後、2月15日に市長に答申します。それから3月の議会で行政報告をさせていただきます。3月に新年度予算の議決がありますので、そこで可決されれば4月当初にコンサルティング会社を入れて、費用対効果も含めて検討していくことを考えています。そこでどのようなサービスが本当に効率的なものなのか、市民ニーズを踏まえた上でどのような取捨選択が必要なのかを絞り込んでいくことを基本的には考えております。施設改修を含めて正式なオープンは2021年4月を想定しています。

井上委員：古いのでかなりの施設改修になりますね。

馬場委員：先ほどのところで、11ページの提言2ですが、「快適さと利便性が求められていることから、既存の施設に対して事業展開」とあります。その事業展開という意味が、施設改修することも含めて事業展開といっているのか、施設を活かしたサービス提供をしていくということなのか、どうしてもここが読み取れません。もう少し丁寧に書いたほうがよいと思います。

金子部会長：このまま読むと、冷暖房完備ではなく快適でないのにそのまま施設展開するのだと思ってしまいます。

澤井委員：文脈だけ捉えると同じ疑問を持ったわけですね。包括しているということで、
考え方として理解しましょうということですね。

井上委員：この「冷暖房完備など」の「など」が大きいですね。

金子部会長：「冷暖房完備などについては快適さと利便性を追求しながら」、とか「求めながら既存の施設を活かした」となればよいと思います。他にいかがでしょうか。

青木委員：事前に読んで何点か気づいたことがありました。

まず、1 ページ目の「はじめに」のところですが、上から4行目に「すでに庁内検討会や大地沢運営委員会」とありますが、「大地沢青少年センター運営委員会」が正式名称ですので訂正していただければと思います。

また、その3行下ですが、「本会議に諮問され」とあります。「本会議」とすると、市議会の本会議もあります。文章にしてしまうと両方に読めてしまいます。「当会議に諮問され」とか、「子ども・子育て会議に諮問され」などがよいと思います。

次の2 ページ目の「あり方検討の経過」ですが、これは最初読んだときに「はじめに」と同じ文章が書いてあり重複ではないかと思いました。ただ、「野外活動を通じて青少年の健全育成を図ること、市民の福祉増進を図ること等を目的に設置された」と細かく書いてあり、こういうことをいうためにあえて入れ込んでいるのかと思いますので、重複だけれどよいのかなと思います。

そのページの9行目に「このような中、集客力を高めるためには利用者ニーズに沿った、既存施設および地域資源の活用方法等を含め」とあります。利用者ニーズに沿ったということ、事業展開やサービスの充実といったニュアンスになるのかなと思います。「利用者ニーズに沿った事業展開、既存施設および地域資源の活用方法等を含め」が良いかなと思います。というのは、その前が「また利用者からは食事やアルコールの提供、日帰り入浴、大人向け事業等、開設当初にはなかった要望が、寄せられている」というのがあります。そうすると入浴は施設の活用でできると思うのですが、逆に大人向け事業というのは施設の改修や活用だけではできない部分があると思いますので、そのように入れたほうが良いのではないかと思います。

最後に13ページの「終わりに」のところですが、下から6行目から「一方で、大地沢の豊かな自然や、青少年の健全育成の場など、これまでの大地沢の魅力や役割を、これからも守り、育てていくことも必要であるという意見も展開されました」とあります。大地沢の豊かな自然と青少年の健全育成の場などを「や」で並列にし

ているので、その後の結論が散文的になっています。案ですが、「一方で、大地沢の魅力である豊かな自然を、これからも守り、育てるとともに、自然を活かし、青少年健全育成の場などの役割を確保していく必要があるとの意見も展開されました」ということで、まず自然を守り育てるところとともに、それを活用して青少年の健全育成の場として確保していく必要があるという意見が展開されたというほうがよいと思いました。

大地沢青少年センター所長：ご指摘の通りと思いますので、内部で検討して活かさせていただければと思っております。

また、修正につきましては、他自治体ヒアリング調査の数値部分を現在再確認しておりますので、一部変更になる場合があります。

金子部会長：ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

今のご意見のように、自然を守ることが基本なのではないかと思えます。自然を使って子どもたち、あるいは周辺の人たちにその辺のよさを知らせ、また次の代に使っていただければといったことで前回話が出たと思えます。

今日意見を出し切ったほうがよいですか。

子ども総務課長：この後も意見をいただいて直したものをもう一度皆様に確認していただきたいと思えますので、23日までにご意見をお寄せいただければと思えます。

井上委員：今お聞きした限りではそんなに大きな影響はないと思えますので、良いと思えます。今までの議論を踏まえて無難にまとめられたのではないかと思えます。

関野委員：事前に送っていただき、目を通したときは気にならなかったのですが、先ほどアンケート調査について丁寧に説明していただきました。アンケート調査と書くと、郵送のことを指しますとおっしゃいましたが、8ページの図12は「郵送アンケート調査」と「郵送」が残っています。また、10ページの(2)の3行目にも「郵送」が残っています。11ページの提言1の説明の2行目にも「郵送」が残っていますので直していただきたいと思えます。

質問ですが、8ページの図12の「郵送アンケート調査(施設利用者)」というのは、施設利用者の人に郵送アンケートを行ったのですか。それとも、郵送アンケートの中で施設利用経験がある人を抽出したという意味ですか。

子ども総務課長：後者の意味です。郵送アンケートの中で、「施設を利用したことがありますか」という設問があります。

関野委員：そこがわかりにくいので、「施設利用経験者」といったようにしたほうが良いのかなと思いました。

また、細かい話で申し訳ないのですが、3ページのマップについてですが、これは右下に画像元の表示が出ていますが、問題ないものなのですか。

子ども総務課長：確認させていただきます。

金子部会長：他になければ、この報告書を認めていただいたということでよろしいでしょうか。よければ2月7日にあります町田市子ども・子育て会議の本会で部会として作成した案を提示します。その後少し手直しがあれば皆様方にもう一度確認していただき、それで了承していただいた後、市長に答申します。

4 その他

金子部会長：なければ進行を事務局にお返しします。

5 閉会

子ども総務課担当課長：金子部会長ありがとうございました。本日の会議をもちまして、町田市子ども・子育て会議大地沢青少年センター検討部会の全日程が終了しました。皆様におかれましては、大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして感謝申し上げます。以上をもちまして、2018年度第4回町田市子ども・子育て会議大地沢青少年センター検討部会を閉会します。皆様、ありがとうございました。